

春の遠足で関西学院大学上ヶ原キャンパスまで歩いて行きました。初めて見る広い芝生広場に大興奮の子どもたち。心地良い気候の中、思いきり走ったり、寝転んだりしてのびのびと楽しんでいました。ぽぷら保育園のお友だちにも出会い、一緒にフリスビーで遊んだりして交流を楽しむこともできました。園外での初めてののお弁当も大喜びで、「みてみて!」と嬉しそうにお弁当を見せてくれました。

保育室のままごとコーナーではアイスクリームのメニューを使って友だちとやりとり楽しむ姿が増えました。今月は、うさぎ組でアイス屋さんごっこを楽しみたいと計画しています。「チョコアイスが好き!」、「バナナアイスは“きいろ”かなあ。」とわくわくしながら考えている子どもたち。画用紙を使ったり、ペンでデコレーションをしたりして、大好きなアイスをたくさん作り、お店屋さんとお客さんに分かれてやりとり楽しみたいと思います。

6/5(月)は子どもの日・花の日礼拝を行います。お世話になっている方へ贈るカード作りでは絵の具スタンプやはさみの連続切りを楽しみます。礼拝を通して、いつも神さまに守られていることを知り、思いを込めて作ったカードを持って、感謝の気持ちを届けに行きたいと思います。

お弁当屋さん、ハンバーガー屋さんの開店に向けて、せっせと準備が進んでいます。おままごとのお弁当遊びから始まり、足りない必要な材料を作っていくうちに、遊びがどんどん広がっていきました。「レジもいるね」「エプロンもつくろう」「あと、おかねも!!」「あっ!おさいふ!」「まだまだつくらなきゃ」と次々とアイディアが浮かんで毎日忙しそうです。材料を作りながらごっこ遊びも始まって、お弁当箱に中身を詰めて「お届けです」とデリバリーしたり、「100円になります」とお店の人になりきってみたりとやりとりを楽しんでいます。ごっこ遊びを通して友だちと一緒にイメージを共有しながら遊ぶことの楽しさや、自分たちで必要な物は何かを考え作り出したり、準備したりすることも大切にしたいと思います。開店の準備が整えば、次はどんな子ども同士のやりとりや考えが出てくるのか楽しみです。今後も引き続き楽しんでいきたいです。

今月は子どもの日・花の日礼拝があります。神さまからいただいた生命や、一人ひとり愛され守られていることに感謝して喜びいっぱい礼拝を守りたいです。また、いつもたくさんの方々を支えてもらっていることを知り、お世話になっている方々へカードを作ったり、気持ちを伝えたり、過ごしていきたいです。

気温や湿度が上がり、汗ばむ季節になってきましたが、そんな中でも、子どもたちは毎日元気いっぱい過ごしています。先月から取り組んできたコンサートごっこでは、タイトルを『こいのぼりコンサート』とみんなで考え、準備や練習に励みながら過ごしていました。他クラスの友だちのことを思い浮かべながら、それぞれの年齢に応じた演目や演出、どのようなものを準備すれば一緒に楽しんでもらえるか、などをクラス全体で話し合い、役割を分担しながら進めてきました。グループごとの話し合いでは、自分たちの思いやアイディアを出し合い、進めていきましたが、意見の違いや思いをうまく言葉で表現することが難しいこともあり、話がなかなか進まない、と悩む姿も見られました。しかし、伝え方を一緒に考えたり、時には気持ちに折り合いをつけたりする中で、少しずつ自分たちでもスムーズに話し合いが行える姿も見られるようになってきていました。自分の気持ちや考えを伝えることや、相手の思いに気付き、一緒に考える姿勢など、友だち同士の関わりの中で、これからも大切にしていきたいです。

今月は子どもの日・花の日礼拝があります。神さまから生命を与えられ、守られ、愛されて育ってきたことを感謝して礼拝を守ります。“マーブリング”という表現技法を用いて楽しんだ紙と折り紙で作ったお花をカードにして、日頃お世話になっている方々へ届ける予定です。グループの友だちと相談しながら、渡す相手のことを思って協力して作りたいです。

うさぎ組保育室から見えるテラスの花壇の雑草がなくなっていることに気づいたAちゃん。近くにいたBちゃんと一緒に不思議そうに眺めていました。

Aちゃん「かくれんぼしてるのかな?」  
『なくなった=かくれんぼ』という子どもらしい発想が微笑ましく聞いているとBくんが・・・

「モグラがやったんじゃない?」と言。お互いに考えたことを伝え合う姿がかわいかったです。



『あめふりくまのこ』の歌を初めてうたったとき、歌詞で表現されているくまのこのお話をみんなで一緒に共有しました。

『いたずらくまのこが、雨が降ってきた小川の水を手ですくって飲みました』という場面まで話し、「続きはまた、明日ね」と担当が伝えたところ、子どもたちはしばらく驚きを隠せない顔をしていました。

そしてついに口を開くと・・・  
「もしかして、続きはお腹痛くなったんちゃう?」

「それでたおれちゃったかも・・・」と想像がとまらない様子で心配を募らせていました。優しいです♡



給食の時に、何気ない会話を楽しんでいた時の事です。

Aくん「鉄棒でな、着地した時に“おととと”ってなってん」

Bちゃん「え、“おととと”って、お菓子のこと!?!」

Aくん「違うで、それは海の生き物のお菓子のことやん!」

漫才のような会話に思わず笑ってしまいました。

